

事業所名

とれいる(小学生)平日

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念		障害の有無にかかわらず支援が必要なお子さまに様々な体験を通し、その成長を支援するとともに事業を行い、お子さまとその家族と地域社会が協力し合い、誰もが生き生きと生活できる地域社会の実現に寄与することを目的とする。						
支援方針		障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。						
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	挨拶・支度	挨拶（言語・コミュニケーション/人間関係・社会性） 保護者から引き継ぎ（健康・生活） ノート・水筒を出す（認知・行動） トイレ・手洗い・うがい（健康・生活）						
	月のサーキット	月ごとのサーキットを行う：マット運動、トランポリンなど：表を使い、回数の把握、自分で○を付ける：（健康・生活/運動・感覚/認知・行動）						
	公園	公園マラソン（運動・感覚） いろんなダッシュ：走る、後ろ走り、横走り、スキップ：（運動・感覚/認知・行動）						
	運動課題（室内）	通年：動物歩き：いぬ、くま、かえる、うさぎ：（運動・感覚） 壁逆立ち（運動・感覚） その他：マット運動、ゴムとび、竹馬、鉄棒、縄跳び（短縄、長縄）、跳び箱、ボール、トランポリン、手押し車、二人三脚、フープ通し、など（運動・感覚） ルールのある活動：いろいろリレー、チームに分かれて活動、風船バレー、キックボーリング、伝承遊びなど（運動・感覚/認知・行動/人間関係・社会性/言語・コミュニケーション）						
	ノートを書く・支度	活動を自分でノートに書く（認知・行動/言語・コミュニケーション） 支度：ノートをしまう、水筒をしまう、靴下を履く、トイレに行く（健康・生活/認知・行動/人間関係・社会性） 挨拶（言語・コミュニケーション/人間関係・社会性）						
家族支援	送迎時に保護者より状況確認、また、家族支援加算にて相談を受ける。本人および、きょうだい児に関する相談に乗る			移行支援		通所自立支援加算を使い、一人通所を目指す取り組みを行う相談支援員と情報交換を行い、より良い支援を目指す		
地域支援・地域連携	行事等のボランティアさんとの関わり、地域の商店への買い物、地域の公園を使用しての活動、消防出初式見学			職員の質の向上		法人全体会議、虐待研修（内部・外部）船橋市放デイ協議会主催の研修、強度行動障害研修、その他必要となる研修		
主な行事等	自然体験（低学年・高学年）船橋アリーナでの出初式見学、宿泊体験、親子遠足							